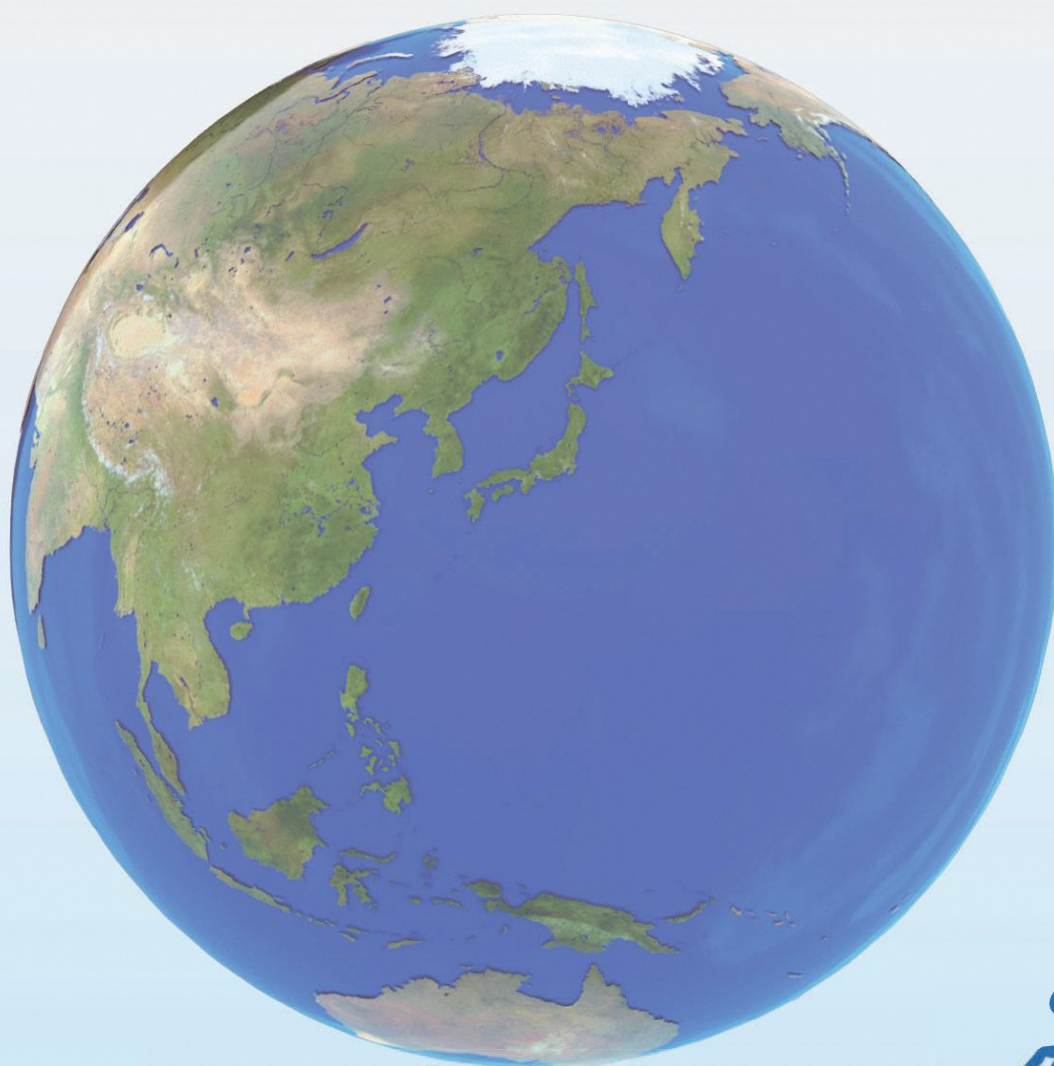


第2次 白岡市環境基本計画

2021 ▶▶▶ 2030

— 青空が広がる自然と豊かな心を育む

“持続可能” なまち しらおか —



白岡市 |



ごあいさつ

私たちが住む白岡市は、元荒川、見沼代用水、柴山沼などの水辺や、屋敷林、社寺林などの樹林、水田、梨園などの水と緑が織りなす風景があり、季節を肌で感じることができます。

このような恵まれた自然環境を次世代に引き継ぐため、本市では平成23年1月に施行した「白岡町環境基本条例」に基づき、同年3月に「白岡町環境基本計画」を策定いたしました。その後、社会情勢やライフスタイルの変化に対応をするため、平成28年に前計画の見直しを行い、環境の保全や創造に関する取組を推進してまいりました。



一方で、世界では、マイクロプラスチックによる海洋汚染や、地球温暖化が原因と考えられる異常気象や集中豪雨が頻発しており、国内でも大きな被害が生じています。

このような状況の中、世界では持続可能な開発目標（SDGs）を掲げた「持続可能な開発のための2030アジェンダ」や、京都議定書に代わる地球温暖化対策の新しい国際的枠組みとなる「パリ協定」が採択されるなど、環境に関する動向は目まぐるしく変化しています。

本市では、こうした背景を踏まえ、豊かな自然環境を保全し、持続可能な社会を構築するために、この度、「第2次白岡市環境基本計画」を策定いたしました。

本計画では、本市の望ましい環境像を「青空が広がる 自然と豊かな心を育む“持続可能”なまち しらおか」と定め、5つの基本目標と10の取組目標を掲げております。各取組は、望ましい環境像の実現を目指すとともに、SDGsに資する取組としても位置付け、本市においても地球規模で考えた足元からの取組をより一層推進するものとしております。

今後は、本計画に基づき、「市・市民・事業者」の三者協働による、真に豊かで快適かつ持続可能な環境づくりを推進してまいります。

結びといたしまして、本計画の策定に当たり、御尽力いただきました白岡市環境審議会の委員の皆様、貴重な御意見、御提言をいただきました市民・事業者の皆様にご心からお礼を申し上げます。

令和3年3月

白岡市長 藤井 栄一郎

第2次白岡市環境基本計画

～ 青空が広がる自然と豊かな心を育む “ 持続可能 ” なまち しらおか～

【目次】

第1章 計画の基本的事項	1
1. 計画策定の趣旨と背景	1
2. 計画の性格	3
3. 計画の期間	3
4. 計画が対象とする環境の範囲	4
5. 計画の全体構成	5
第2章 白岡市の環境目標	6
1. 白岡市の望ましい環境像	6
2. 基本目標と取組の目標とSDGsとの関係	7
第3章 白岡市の環境課題	9
1. 自然環境に関わる課題	9
2. 生活環境に関わる課題	10
3. 快適環境に関わる課題	11
4. 地球環境に関わる課題	12
5. 人づくりに関わる課題	13
第4章 望ましい環境像を実現するための三者協働の取組	14
1. 取組の体系	14
2. 三者協働の取組	16
【自然環境に関すること】自然の恵みである水と緑がいつまでもそばにあるまちを目指して	16
【生活環境に関すること】身近なところから健康な暮らしを感じられるまちを目指して	20
【快適環境に関すること】豊かな風景と心地よい生活を未来へ引き継ぐまちを目指して	25
【地球環境に関すること】地球のことを考えて行動し、いつまでも星がみえるまちを目指して	34
【人づくりに関すること】私たちの明日と未来のため、あらゆる世代が環境問題に取り組むまちを目指して	40
第5章 持続可能な社会を構築するためにチャレンジするリーディングプロジェクト	43
1. リーディングプロジェクトの考え方	43
【リーディングプロジェクト1】脱炭素社会を実現しよう！プロジェクト	44
【リーディングプロジェクト2】生物多様性を保全・創出しよう！プロジェクト	46
【リーディングプロジェクト3】環境を学び行動する市民を増やそう！プロジェクト	48
第6章 計画の推進方策	50
1. 計画の進行管理	50
2. 計画の進捗状況や目標達成状況の公表	51
3. 計画の推進体制	51
資料編	53